

赤十字金色有功章を受賞



表彰状を授与する鈴木さん（写真右）

日本赤十字社金色有功章を受賞された鈴木真子さん（旭町）の受賞報告は、12月28日（月）町長室で行われました。この表彰は、累計50万円以上を寄附された方に贈られるもので、郡山市で開催された県赤十字大会の席上で表彰状が贈呈されました。

ふるさと納税に寄附



▲木賊町長、西川会長、高藤幹事、角田会計（写真左から）

鏡石ライオンズクラブの寄附金贈呈式は、1月18日（月）町長室で行われ、西川洋会長、高藤栄治幹事、角田真美会計が来庁されました。寄附金は、ふるさと納税として、ふるさと鏡石ありがとう基金に積み立てられます。

町 消防団活動の始まり



▲服装を点検される団員

＝町消防団出初め式＝
町消防団（大河原正雄団長）の消防出初め式は、1月4日（月）鳥見山体育館で開催され、約100人の団員が出動しました。大河原団長が「団員一致団結し、予防消防に努めていきます」とあいさつされました。続いて、通常点検が行われ、服装などが点検されました。式終了後には、防火パレードで火災予防を啓発しました。

稲 田さんが海外で研修

＝農業経営者海外派遣研修事業＝

県の農業経営者海外派遣研修事業に参加された稲田憲一郎さん（深内町）は、1月25日（月）から2月2日（火）までの9日間に及ぶニュージーランドでの農業研修を終え帰国しました。1月14日（木）には、社行会が行われ、稲田さんは「町農業発展のため



▲社行会で研修への意気込みを話す稲田さん

しっかり研修してきます」と意気込みを語っていました。

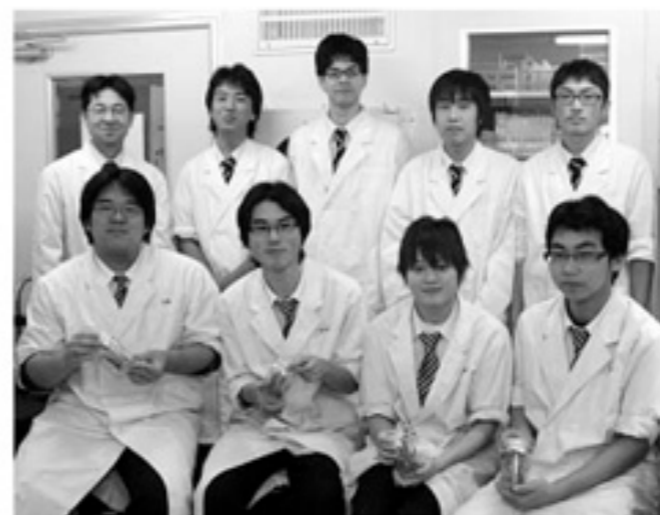
今 年度活躍の5人を表彰＝町教育委員会表彰式＝



▲表彰状を受領する遠藤菜央さん（写真右）

町教育委員会の平成21年度表彰式は、1月19日（火）町公民館で行われ、スポーツの分野で活躍された5人が表彰されました。初めに、吉田栄新町教育委員会委員長が「今後も町の文化、スポーツの振興発展にご尽力ください」とあいさつ。1人ひとりに吉田委員長から表彰状及び記念品が授与されました。

〈受賞者〉佐藤優彰さん（桜岡）、廣瀬由紀子さん（岡ノ内）、遠藤菜央さん（中町）、正木友佳子さん（中町）、遠藤明子さん（東町）



▲研究に取り組む生徒と国分孝男教諭（写真上段左）

岩 農生徒が全国フォーラムで研究発表

＝サギソウ保護活動の研究＝

県立岩瀬農業高等学校生物工学科植物増殖班（班員8人）は、2月14日（日）ランの保護活動などを行っている個人・団体が発表する「オーキッド・フォーラム」で絶滅危惧（きぐ）種のサギソウ保護活動の発表をすることになりました。このフォーラムは、世界らん展の開催に合わせたもので、当日は、4人の生徒が会場の東京ドームで活動の成果を発表します。班長の添田洸司さんは「全国の人に希少植物の大切さを知っていただきたいです」と発表の意気込みを話していました。

まちの話題



平成22年町年賀交歓会は、1月4日（月）鏡石館で開催され、関係者約140人が参加しました。初めに木賊町長が「国道4号4車線化の早期着手への要望、第5次上水道拡張事業の推進に向け取り組んで参ります」とあいさつしました。続いて、今泉文克町議会議員などが参加者を代表してあいさつされました。参加者は、新春の集いで意見交換していました。

新春の集いに140人が参加

＝平成22年町年賀交歓会＝



▲新年のあいさつをする木賊町長

町 内の無事故を祈願

＝町交通安全協会安全祈願祭＝

町交通安全協会（小貫良巳会長）の安全祈願祭は、1月10日（日）鹿島神社で行われました。当日は、関係者約40人が出席して、町内の交通事故無事故に向け祈願しました。昨年の町内の事故発生件数は、61件で前年を30件以上下回り、平成7年以来、一番少ない件数となりました。町民の皆さん、今後も安全運転をお願いします。



▲無事故を祈願する小貫会長